

公明党市議団の主張で反映された主な取組み

- 「ひらかた健康医療ほっとライン24」
(24時間健康医療電話相談)を
設置
 - 待機児解消へ
254人の定員増
 - 「子ども総合相談センター」
(子どもに対しての相談窓口を一元化)の設置
 - 市役所コールセンターの開設
平日 8～9時 土日祝 8時～17時
 - 胃がん検診に内視鏡検診を追加
 - 特定不妊治療費助成が拡充
(初回上限15万円→30万円 男性不妊治療助成が追加)
 - 東部公園に市内初のドッグラン及び
大型遊具の設置
 - 総合福祉センター送迎バス運行ダイヤの充実
- 国政とのネットワークにより実現!!**
- 年金生活者等支援臨時給付金
(低所得者、障害・遺族年金受給者1人3万円)を支給
 - 多子世帯、ひとり親世帯の保育料無償化を拡大
 - ・多子世帯 年収360万円未満
第2子半額、第3子以降無償化
 - ・ひとり親世帯 年収270万円未満無償化
・年収360万円未満 第1子半額、第2子以降無償化
 - 児童扶養手当の拡充
 - ・第2子5千円 ⇒ 1万円
 - ・第3子以降 ⇒ 3千円→6千円



2016

ごあいさつ

常日頃のご縁に感謝申し上げます。残暑厳しき折、皆様におかれましてはこれからの季節の変わり目、お体に充分ご留意下さい。

さて、今年7月の参議院選挙におきましては、「平和安全法制」はじめ、様々な政策論点の主張がなされましたが、国民は道半ばの経済政策を本格軌道へ加速させるとの、現自公政権への今後の政権運営を託した判断が下されたものと考えます。私たち地方議員の立場では、経済政策をより充実させることが即、自治体行政運営に影響がなされ、市民生活に直結する課題であると考えます。

枚方市においても、私ども公明党市議団の主張で、今年度も多くの新規事業(別面参照)が実施されております。私自身、生活現場のお声を市政に反映させていくとの信念で、より一層皆様にお応えして参ります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



市民相談は、お気軽に
お申し出ください。



ありやま まさのぶ
有山 正信

枚方市議会議員

有山正信



発行:

枚方市宮之阪4-6-14 TEL・FAX 072-847-8411

E-mail ariyama@cc-net.or.jp

最近の主な活動

●「平成28年度予算審議で質疑」(2016年3月)

枚方市平成28年度予算を審議する予算特別委員会で、質疑を行いました。総合文化施設の方針や、計画道路整備、ポンプ場整備の進捗、総合福祉センターバスの運行のあり方など、多くの項目にわたり質問を行いました。



●「熊本地震募金活動に参加」(2016年5月)

京阪樟葉駅前で行われた、地元熊本県人会主催の「熊本地震」被災者支援の募金活動に応援参加いたしました。



●「終戦記念日街頭演説会」を開催(2016年8月)

8月15日の終戦記念日に合わせ、枚方市駅前において街頭演説を行いました。反戦への理念を訴えさせて頂きました。



●6月定例会一般質問 (2016年6月)

新たな行政改革のあり方や、市民の命と健康を守る施策、歴史遺産の活用施策など、以下の質疑を行いました。



- 1.人権政策について
- 2.新行政改革実施プランの手法について
- 3.市民の命と健康を守る施策について
 - (1)ワクチンについて
 - (2)救急体制について
 - (3)介護予防について
 - (4)危機管理について
- 4.歴史遺産(国特別史跡百済寺跡他)について



研修の夏

●会派で友好都市の四万十市を表敬及び

研修視察(2016年8月)

友好都市の四万十市の表敬訪問と、市が取り組まれている「映画製作等に関する支援」の研修を行いました。



●会派で岡山市の先進事例を研修(2016年8月)

岡山駅周辺整備と中心市街地活性化事業を研修視察しました。

